

2025 年度事業報告書

NPO 法人アーツセンターあきた

1. 事業の実績・成果

(1) 総括

2025 年度は、秋田公立美術大学との社会連携事業、秋田市文化創造館指定管理事業、自主事業を継続的に展開する中で、事業運営体制や組織基盤の強化に重点的に取り組んだ一年となった。

組織運営においては、ハラスメントガイドラインを整備し、安全かつ持続可能な活動環境づくりを進めた。多様な人々が協働する組織として、職員・関係者・利用者が安心して関わることのできる基盤整備に着手したことは、今後の法人運営において重要な一歩となった。

秋田市文化創造館は開館 5 周年を迎え、これまでの取り組みが評価され、「地域創造大賞(総務大臣賞)」を受賞した。市民の日常的な利用に加え、県内外の文化関係者からも注目を集め、秋田における文化創造拠点としての存在感を一層高める契機となった。また、県内で熊被害への警戒が高まる中、利用者・来館者・職員の安全確保を最優先に対応を進め、大きな事故なく事業を遂行することができた。さらに、この社会的状況に呼応した講演会を企画・実施し、多くの関心を集めるなど、地域社会の課題に対して文化施設として応答する取り組みを展開した。

一方で、人件費の高騰や物価・光熱水費の上昇など、法人運営を取り巻く環境は一層厳しさを増している。そのような状況下においても、業務フローの見直しや運営の効率化を進め、管理費の増加幅を抑制しながら安定的な事業運営に努めた。

(2) 秋田公立美術大学社会連携事業

秋美の研究・教育成果を地域とつなぐ社会連携事業と、大学広報事業の企画・制作を受託し、遂行した。

① 広報

全国の高校生を対象とした公募事業「全国高校生 何でも、アリ。Creative Award 2025」や、大学案内の制作、企画展の開催やウェブの運営、プレスリリースや記者等への直接の連絡を通じた情報発信を積極的に行い、大学の広報活動を補完した。

② 教育

秋美学内公募「BIYONG SELECTION」を継続的に実施し、学生の展示経験の蓄積を支援した。また、中高生を対象にしたデッサン、素描の講座や小学校中学年以上を対象にした「クリエイティブラボ」を開催した。

③ 地域連携

秋美と地域をつなぐ受託事業・受託研究のニーズやシーズを開拓するための、調査活動や相談対応を行った。相談件数は昨年度から引き続き増加傾向にある。

④ 受託事業・受託研究

受託事業・受託研究を11件実施し、36件の相談に対応した。

⑤ 学生作品NFT化・学生作品募集販売業務

秋美学生や卒業生の作品をNFT化し、秋田市ふるさと納税の返礼品として提供する事業について、学生作品の募集とNFT化に係る業務を秋美から受託し遂行した。

(3) 秋田市文化創造館指定管理事業

① 施設管理

来館者数は183,846人と秋田市が設定する目標13万人を大幅に達成した。10月～11月にかけて、中心市街地に熊の出没が相次いだことにより、一時的な来館者や利用者数の落ち込みが見られたものの、年間を通しては安定した来館者数・利用件数を確保している。

② 指定管理事業

「チャレンジマーケット」や「ソウゾウカンラボ」など、市民の創造性を喚起・支援する事業について、参加者や利用者の声を踏まえながら継続的な改善を重ね、着実な事業運営につなげた。また、ラーニング事業の枠組みでは、県内で熊被害への懸念が高まった社会状況を受け、「熊との共生」をテーマとした講演会を企画・開催するなど、地域社会の課題に呼応した事業を展開し、多くの関心を集めた。さらに、秋田市文化創造館への視察は年間46件(前年比18%増)にのぼり、その約80%を県外からの視察が占めるなど、全国的にも注目が高まっている。公共文化施設の新たな運営モデルや、市民協働・創造性支援の実践事例として、館の取り組みを紹介・共有する機会が増加した。

(4) 自主事業(非収益)

① 秋田市文化創造プロジェクト・フォローアップ事業「PARK—いきるとつくるのにわ」

秋田市から文化創造プロジェクト・フォローアップ事業を受託し、秋田市文化創造館を拠点としたクリエイターや市民協働型によるプロジェクトを制作した。

② 油谷満夫アーカイブ事業

秋田市在住の収集家・油谷満夫氏が集めた未整理・未分類の資料のアーカイブに、研究者や表現者、市民ボランティア等と協働で取り組むプロジェクト「民具ラボ」を立ち上げて実施した。

③ その他

その他の自主事業においては、「市民協働ミーティング」を実施し、これまで培ってきた地域人材とのネットワークを活かした企画により、高い集客を実現した。また、「国際共同制作プロセスオブザバー事業」では、秋田の担い手によるコレクティブを編成し、新たな協働実践の可能性を切り拓いた。

(5) 自主事業(収益)

① カフェ・ショップ運営

秋田市文化創造館内のカフェ・ショップ「〇HAJIMARU」を運営した。

② ふるさと納税返礼品提供事業

秋美学生や卒業生の作品をNFT化し、ふるさと納税の返礼品として提供する事業を継続して行った。

③ 出版事業

法人が制作した冊子・書籍の販売を行った。

2. 事業の実施に関する事項

別紙のとおり

以上

令和7年度 事業報告書
令和7年4月1日から令和8年3月31日

NPO法人アーツセンターあきた

1. 非営利活動にかかる事業

(単位: 人) (単位: 円)

定款	プログラム名	プロジェクト名	事業期間	主たる会場	事業概要	協力機関	参加者数 (総数)	事業費
1. 地域団体と連携した芸術活動の推進に関する事業	市民協働ミーティング	令和7年度市民協働ミーティング	2025 10/1 ~ 2026 1/31	秋田市文化創造館 コミュニティスペース全面	秋田市が主催する市民活動の担い手育成を目的とする「市民協働ミーティング」の企画・運営を受託する。	主催: 秋田市 主管: 市民生活部中央市民サービスセンター	39	888,649
	文化創造プロジェクト・フォローアップ事業	PARK-いきるとつくるのにわ(略称: PARK)	2025 5/1 ~ 2026 3/13	秋田市文化創造館ほか	秋田市中心市街地で個別に展開されてきた市民活動や文化事業、商業イベント等を取りまとめ、施設・事業者・市民同士の交流/連携の機会を設けると共に、中心市街地での新たな体験・周遊を生む「あきたアーツマンス(仮称)」の開催を目指す。また令和3年度から7年度までの文化創造プロジェクト成果を令和8年度以降に継承、活用するためのアーカイブ・ネットワーク・情報発信媒体の整備を行う。	主催: 秋田市(企画財政部 企画調整課)	8219	7,615,040
	JR東日本×藝大「地方創生」企画	人々が交わり・集う「あきたまちのえき」	2025 4/10 ~ 2025 9/30	秋田駅前ビルアルス地下1階(秋田市中通7-1-2)	JR秋田駅ビルアルスの地下フロアをクリエイティブに活用し、駅前の活性化をはかることを目的に、市民と観光客が往来し滞する場「まちのえき」をつくる。東京藝術大学が主催し、運営は、trunkとNPO法人アーツセンターあきた。期間中、会場内では様々な作り手や地元学生などが集まり交流する場となり、作品展示や映像上映、各種ワークショップ、マルシェなどを行う。	主催: 東京藝術大学 共催: 秋田ステーションビル株式会社 運営: trunk、NPO法人アーツセンターあきた 協力: 東日本旅客鉄道株式会社 後援: 秋田市、秋田公立美術大学、マスコミ各社	7928	919,462
	国際共同制作プロセスオブザーパー	国際共同制作プロセスオブザーパー	2025 9/10 ~ 2026 3/31		陸前高田市を拠点とする合同会社みんなのしるしが企画する日本・インドネシア・台湾の民俗芸能や現代アーティストによる舞台共同制作の制作プロセスのオブザーバーを選し、調査を行って、レポートを制作するもの。プロセスオブザーパー事業については独立行政法人国際交流基金が実施する。	委託者: 独立行政法人国際交流基金	-	982,864
		油谷満夫アーカイブ事業	2025 4/1 ~ 2026 3/31	秋田市文化創造館	秋田市在住の収集家・油谷満夫氏の収集物の調査・分析と、活用に向けたプラットフォームの整備に向けた実証実験を行う。	助成: 公益財団法人野村財団	916	2,933,907
		藤浩志個展(仮)	2025 10/1 ~ 2026 3/31	秋田市文化創造館	「文化創造」と「居場所づくり」に関する実験者としてアーティスト・藤浩志を特集し、その実績や今後の展望を展覧会として開催する。 藤浩志の表現方法は、より多くの市民に訴求しやすい強みがあることから、本件を通じて多様な市民が「アート」を身近に感じる機会を創出する。 (1) 会期: 2026年3月7日~4月6日 搬入: 3月4日~3月6日、搬出: 4月8日~4月9日 (2) 会場: 秋田市文化創造館2F「スタジオA1」 (3) 実施体制: 藤スタジオ、秋田公立美術大学、NPO法人アーツセンターあきたによる共催	共催: 藤スタジオ、秋田公立美術大学	2583	1,792,052

		「みんなのキンビ」プロジェクト広報協力	2025 7/1	～	2025 12/31	秋田県立近代美術館	秋田県立近代美術館主催事業「みんなのキンビ」プロジェクトの一環として開催される企画展等についての広報に協力する。	「みんなのキンビ」プロジェクト実行委員会	記事 ビュー 数	118	3, 047
		「たきびっこ」イベント運営協力	2025 4/1	～	2026 3/31	秋田市新屋	障害者福祉事業に取り組むNPO法人アートリンクうちのあかりが主催し、秋田公立美術大学サークル「たきびっこ」と共に新屋地域に包摂的な場、共有地の創出実験に取り組む活動であるイベント「たきびっこ」について、イベントの運営と学生関与に関する協力を行う。	主催：NPO法人アートリンクうちのあかり		88	16, 210
		社会連携事業共通	2025 4/1	～	2026 3/31	秋田公立美術大学	各種社会連携事業の複合的な事業構想など、共通する業務を実施する。				5, 626, 801
2. 地域産業と連携した産業創出や芸術を通じた技術支援を行う事業	新規受託事業	新規受託事業共通	2025 4/1	～	2026 3/31	秋田公立美術大学	秋田公立美術大学と地域をつなぎ、大学の研究・教育成果の地域還元をはかる事業を企画制作するため、自治体や企業等からの相談対応を行うとともに、新規受託事業の開拓をすすめる。			-	814, 662
	受託事業	「じねごプロジェクト」予備調査	2025 11/20	～	2026 3/6	由利本荘市 鳥海町、秋田公立美術大学	株式会社ジェイエイ秋田しんせいサービスが所有する「元Aコープ鳥海町店」の空きスペースを拠点に、笹子地区の地域住民と大学、民間企業が連携しながら、空間整備と空間表現を行う実践的活動である「じねごプロジェクト」に向けた予備調査を行う。大学教員と学生が地域に滞在し、スペースを理解するために清掃活動および実測調査を行う。また、地域特性を把握するための地域住民へのヒアリングや、集落構成や生活動線を確認するためのフィールドワークを行う。こうした調査を通じて、今後展開するプロジェクトに向けた視座を得ることを目指す。	委託：株式会社ジェイエイ秋田しんせいサービス、協力：秋田由利本荘オフショアウィンド合同会社		-	482, 750
	受託事業	美術活性化アウトリーチ事業実施業務	2025 6/1	～	2025 12/26	あきた芸術劇場ミルハスほか	県内高校の美術部員・顧問を対象に、秋田公立美術大学の教員が、デザイン制作に係る理解をより深めるための助言や指導等を行う。	委託者：秋田県文化振興課		94	719, 481
3. 秋田公立美術大学が関わる芸術活動等の情報発信に関する事業	BIYONG POINT	BIYONG POINT	2025 4/1	～	2026 3/31	BIYONG POINT	秋田公立美術大学が設置したCNA秋田ケーブルテレビ社屋内にあるギャラリー「BIYONG POINT」の管理と、同ギャラリーを会場とした学生による実験の機会としての展示企画の公募事業「BIYONG SELECTION」の運営を行う。学内公募を通過した学生に展示計画、広報、イベント、ワークショップ開催のサポートを行い、学生の展示企画・運営経験の蓄積に繋げる。その他、学生への貸館対応や、大学が取り組む社会連携事業の紹介を行う展示などを実施する。	協力：CNA秋田ケーブルテレビ		765	2, 321, 539
	展覧会事業	AKIBI ARTs MARKET	2025 4/1	～	2026 3/31	秋田公立美術大学サテライトセンター	秋田公立美術大学の学生作品を鑑賞・購入・所有することを通して、秋田公立美術大学、アートやデザインそのものをより身近に感じてもらうマーケット。秋田公立美術大学サテライトセンターを会場に学生の作品をジャンルを問わず販売する企画。売り上げは直接学生の元へ入る仕組みとして作品に対する責任や販売することを体験する機会とする。			1283	531, 568
	展覧会事業	情報発信コーナー	2025 4/1	～	2026 3/31	秋田公立美術大学サテライトセンター	秋田公立美術大学サテライトセンターの情報発信コーナーを活用し、大学紹介のほか、学生作品発表機会や教員の研究成果、受託事業等地域に関わる取り組みを紹介する。			11363	834, 714

4. 展覧会 や子ども を含む市 民向け講 座を通じ た芸術の 普及に関 する事業	クリエイティブ ラボ	クリエイティブ ラボ	2025 4/1	2026 3/31	秋田公立美 術大学	秋田市内を中心に、青少年の感性を育むため、秋田公立美術大学の教員・助手とともに、新たなワークショッププログラムを開発し、実践する。 本プログラムは、主にローティーン(11-15歳)を対象とし、既存の学校教育下の美術教育とは異なる、参加者の興味関心を後押しし、自発的な表現活動や創造力を促すものである。取り組みの周知のため、秋田市小中学校の児童へチラシを配付し、保護者を含めた市民が秋田公立美術大学の取り組みに広く触れる機会の拡充を図る。		17	435,723
	展覧会事業	雑がみランド	2025 7/30	2025 8/31	秋田公立美術大学サテ ライトセン ター	秋田公立美術大学サテライトセンターのギャラリーを活用し、子育て世代を中心とした「美大の認知促進」と「活動への理解」を目的として「雑がみ」で創作物を作る場、発表する場を提供する。また、ワークショップの開催や広報箇所のさらなる開拓をすすめる。		915	615,821
5. 秋田公立美術大学の地域連携や社会貢献、広報活動等の支援に関する事業	あそび×まな びのひろば	あそび×まな びのひろば	2025 4/20	2025 9/30	秋田公立美術大学、大 森山公園	大森山公園を会場とする学生作品中心の展覧会「あそび×まなびのひろば」について、秋田県の森づくり県民事業にて大学主催で実施する。会場の特性を活かし、自然素材を用いた作品、空間制作を行い、会期約1ヶ月の展覧会を開催する。学生が広報物、現地サインなどの制作、開催期間中の会場メンテナンスを行い、運営にも携わる。秋田公立美術大学の授業「地域プロジェクト演習」として実施。		151	318,266
	収蔵作品調査・アーカイ ビング準備	収蔵作品調査・ アーカイビング 準備	2025 4/1	2025 7/31	秋田公立美術大学	秋田公立美術大学が収蔵する作品約109点のコンディションチェックとレポートの作成に関する事前調査、協議。			176,001
		旧渡邊幸四郎邸 貸館及び運営	2025 10/1	2026 3/31	旧渡邊幸四郎邸、秋田公立美術大学	新屋表町通りに面する伝統的な新屋町家の風情を残す旧渡邊幸四郎邸。2012年(平成24)年度から所有者(当時)のご厚意により、秋田公立美術工芸短期大学(2023年度からは秋田公立美術大学)の学生や地域住民によるイベント会場として開放されてきた。管理にあたっていたNPO法人新屋参画屋の解散に伴い、2024年度には秋田公立美術大学が物件を取得。その運営をアーツセンターあきたが担い、秋田公立美大の学生・教員らの制作や発表、地域との交流の拠点として運用予定。2025年度中は、環境整備と美大関係者を中心とした試験的な利用を進める。	新屋参画屋(任意団体)	261	484,749
	地域交流イベント「たき びっこ」運営 補助業務	地域交流イベント「たき びっこ」運営補助業務	2025 12/1	2026 3/19	旧日新保育園跡地(秋 田市新屋日 吉町1-14 付近)	競争的研究費にて実施される安藤郁子先生の研究「アートを媒介としたダイアロジカルなコミュニケーションに関する実践的研究」において実施される、包摂的なコミュニティや共有地づくりを目的とした地域交流イベント「たきびっこ」の運営補助業務を担う。	NPO法人アートリンクうちのあかり、学生サークル「たきびっこ」	61	158,658

全国高校生何でも、アリ。 Creative Award	全国高校生 何でも、アリ。 Creative Award共通	2025 4/1 ~ 2026 3/31	秋田公立美術大学、オンライン	秋田公立美術大学は、領域横断・複合芸術といったユニークな教育プログラムのPRを目的に、全国の高校生対象の公募事業を実施する。 テーマは、秋田公立美術大学の基本理念に通じる「何でも、アリ。」とし、ポスターを全国の高校(5900校)へ送付し、SNSでも情報発信を行い認知度を高める。 募集する形態は、3分以内の動画や音楽、画像とし、高校生のやらずにはいられない衝動に引張られた多種多様で主体的な活動、表現に込められた作品を公式ウェブサイトやYouTube上で公開し、全国へ発信を試みる。	後援：文部科学省、秋田県、秋田県教育委員会、秋田市、秋田市教育委員会	応募者数	165	4,806,975
秋田公立美術大学サテライトセンター事業	秋田公立美術大学サテライトセンター事業共通	2025 4/1 ~ 2026 3/31	秋田公立美術大学サテライトセンター	秋田公立美術大学の広報拠点であるサテライトセンターの維持管理と、スペースを活用した各種事業を運営する。学生個展・グループ展、授業成果展、専攻展等の会場として教員・助手・学生との連携した運営により、県民・市民の秋田公立美術大学に対する認知度向上と理解促進を図る。		年間来場者数	36860	6,611,413
素描Lab	素描Lab共通	2025 4/1 ~ 2026 3/31	秋田公立美術大学サテライトセンター	中高生の初心者から経験者まで自由にデッサンを学べる共同アトリエ。秋田公立美術大学サテライトセンターのデッサンルームを開放し、サテライトスタッフによる日々の自習サポートや特別講師による合評会等を通じてデッサン力向上を支援し、美術の担い手の掘り起こしを行う。			236	2,101,176
展覧会事業	卒業生シリーズ	2025 4/1 ~ 2026 3/31	秋田公立美術大学サテライトセンター	秋田公立美術大学の卒業生を個展形式で特集する展覧会を、秋田公立美術大学サテライトセンターにおいて開催する。卒業生の現在の活動・表現のほか、秋田公立美術大学での学びにも焦点をあてて企画を構成する。			1297	1,347,110
展覧会事業	収蔵作品展+	2025 4/1 ~ 2026 3/31	秋田公立美術大学、コラボラトリー	これまで美大サテライトセンターで行っていた卒業生シリーズの枠組みを超え、コラボラトリー（秋田市大町）を会場に映像作品（収蔵作品を含む）をメインに据えた展覧会。美大に映像専攻はないが、表現方法のひとつとする学生が多いなか、どのような作品が生まれているのか。「領域横断」「複合芸術」を教育方針とする秋田公立美術大学の卒業生優秀作品と、卒業生の現在の活動・表現に焦点を当て、秋田公立美術大学の教育・研究活動を紹介することで美大の認知度向上と理解促進を図る目的。美術ファン、秋美ファンをターゲットにするとともに、大学施設を抜け出して展示することで一般市民に広く公開する。	コラボラトリー		106	1,058,078
大学広報	大学広報共通	2025 4/1 ~ 2026 3/31	秋田公立美術大学	アーツセンターあきたが関わる大学事業情報をまとめ、プレスリリースの配信、ウェブ記事配信、広報あきたへの掲載、大学事務局と連携した各種広報媒体への掲載やマスコミによる取材促進等に努める。各種事業広報を目的に、ウェブサイトやSNSを運営する。 ①ウェブサイト ②SNS (Facebook、Instagram、YouTube) ③社会連携パンフレット	株式会社necco	パンフレット発行部数	1000	549,167

大学広報	大学案内	2025 4/1	2026 3/31	秋田公立美術大学	秋田公立美術大学の入試広報を目的としたパンフレットを制作する。		発行部数	7000	3,117,935
地域連携事業	地域連携事業共通	2025 4/1	2026 3/31	秋田公立美術大学	秋田公立美術大学のリソースを活用する案件発掘のため自治体や企業等と連携し、調査、営業活動を行う。			0	204,579
共同研究	能代街なか資源再活用プログラム開発研究	2025 7/3	2026 3/31	旧鴻文堂（能代市畠町）	能代市中心市街地の空きスペースを活用し、中心市街地の新しい活用可能性を探るための共同研究。中心市街地での活動スペースに乏しい若者世代、特に高校生を対象としたフリースペースを運営し、既存の施設では発生しにくい多様なコミュニケーションの場としての「高校生の居場所」を創出し、周辺地域の協力のもと、適切に運営可能とする体制の構築を目指す。	共同研究者：合同会社八峰能代洋上風力、協力：のしろ家守舎		552	3,158,372
受託事業	柳澤鉄工所×秋田公立美術大学新製品開発・広報プロジェクト	2025 7/25	2026 3/14	秋田公立美術大学、柳澤鉄工所	柳澤鉄工所と秋田公立美術大学の教員・学生によるチームの共同新製品開発を行うと共に、秋田公立美術大学の学生による広報チームがその様子を素材として広報活動を行い本プロジェクトの認知を広げることを目指す。	委託者：柳澤鉄工所		0	1,058,675
受託事業	能代市市制20周年記念事業業務委託	2025 5/17	2026 3/27	能代市、秋田公立美術大学	能代市市制20周年記念事業のひとつとして、能代に暮らす〈ひと〉と能代を見つめる〈もの〉から、能代市の魅力を再発見する企画。秋田公立美術大学が能代市をフィールドに行ってきたこれまでの研究や本事業を契機に展開するリサーチをもとに能代の文化と歴史を構成する文化財や近代文化遺産に焦点を当て、価値の再発見と地元をめぐる機会を創出する。能代に暮らすひとの日常にある風景や言葉や思いに寄り添い、あるいは心のよりどころとなるものや場所、思い出をめぐることで土地の価値の気づきや未来への志向を促す。	委託者：能代市、協力：能代市教育委員会		118160	1,396,682
受託事業	道の駅なかせん活用プロジェクト	2025 6/1	2026 3/19	秋田公立美術大学、道の駅なかせん（大仙市）	道の駅なかせんを観光拠点とするため、教員・学生のチームが大仙市中仙地区の自然・人・街・歴史・文化・生業などについて調査を行い、フィールドノートに多様な視点・創造的な手法で記録する。また、調査をもとに道の駅なかせんを起点としたハイキングルートの策定を行い、地域住民を交えたワークショップの形式で発表・提案を行う。それらの成果としてリサーチの様子や学生によるフィールドノート、ワークショップの様子をまとめ、本プロジェクトを総覧する記録集を作成し、大仙市内の学校・公共施設等へ配布する。	委託者：大仙市中仙支所、協力：物産中仙（道の駅指定管理者）	フルードワーク参加者及び記録集発行部数	531	1,346,540
受託事業	「もしも鹿角市に勤めたら」プロジェクト	2025 5/26	2026 1/30	鹿角市	秋田公立美術大学の教員・学生が鹿角市内に9月3日から9月9日の1週間滞在し、鹿角工業振興会所属の複数の企業の事業所を訪問し、主に20代から30代の若手社員へのインタビューを通じて仕事内容や就労環境、鹿角市で生活すること自体の魅力などについてリサーチを行う。合宿最終日には企業の代表者へのリサーチ内容の報告会と意見交換会を実施する。また、合宿終了後には教員・学生による振り返り座談会を行い、リサーチ内容や参加学生の意見をまとめた記録集を作成する。	委託者：鹿角工業振興会、協力：鹿角市産業活力課	関係者報告会参加者数及び、記録集発行部数	576	1,409,949

	受託事業	「ポークランド・ブラセンタ・ラボラトリー」デザインプロジェクト	2025 4/1	～	2025 9/30	秋田公立美術大学、ポークランド・ブラセンタ・ラボラトリー	ポークランドグループの豚胎盤を活用した新規事業の製造工場「ポークランド・ブラセンタ・ラボラトリー」について、ロゴデザイン、シンボルマークを提案・制作する。	委託者：株式会社ポークランド	54	354,809
	受託研究	日南工業オリジナルキャラクター活用研究	2025 4/1	～	2026 3/19	秋田公立美術大学、日南工業株式会社	日南工業社オリジナルキャラクターである「ナン子ちゃん」（3代目）を題材としたキャラクターの活用案（ポーズ・表情・グッズ・メディア展開）を探り、展示機会を設けて公開する。	委託者：日南工業株式会社	179	561,561
	受託研究	潟上市連携事業	2025 4/1	～	2025 5/31	潟上市、秋田公立美術大学	秋田公立美術大学のフィールドワークを通じた調査研究力を活かし、市民と共に潟上市の文化財や史跡の新たな魅力の発見や文化資源の発見・掘り起こしを行う。1年目は潟上市をフィールドとした調査研究を実施し、小中学校の空き教室など利用可能な空きスペースを活用し調査研究記録を開示する。2年目は調査記録の公開、開示を継続し、それぞれの調査研究に市民を巻き込みながら実施する研究事業に関する協議。		0	3,989
	受託研究	鳥海山・飛鳥ジオパーク連携事業「ジオカルチャー研究プロジェクト」	2025 8/8	～	2026 3/25	にかほ市、由利本荘市、秋田公立美術大学	にかほ市と秋田公立美術大学が「ジオカルチャー」をテーマに2021年度から4年間実施した協働プロジェクト「ジオカルチャー研究プロジェクト」の基盤を活かす本研究では、調査地域を鳥海山麓全体に拡大し、多様な自然・文化資源のさらなる発掘を目指し、その潜在的な可能性を探究する。にかほ市および由利本荘市を対象に、教員・助手・学生からなる研究チームが「ジオカルチャー」を主題とした調査・研究を行う。研究成果に基づき、地域住民や観光客が地域固有の魅力を理解し、鳥海山・飛鳥ジオパークを体験できるまち歩きプログラムを開発・実施する。	委託者：鳥海山・飛鳥ジオパーク推進協議会、協力：にかほ市、由利本荘市	64	486,884
	受託研究	遠隔医療システムUI/UXデザイン開発研究	2025 9/9	～	2026 3/25	株式会社アルファシステム、秋田公立美術大学	株式会社アルファシステムと協働し、医療現場における課題の抽出とニーズ分析を行い、安全性・機能性・運搬性・メンテナンス性を兼ね備えた、より質の高い遠隔医療システムのデザインの設計・提案を実施する。	委託者：株式会社アルファシステム 協力：公益財団法人あきた企業活性化センター	-	413,622
6. 芸術に関する技術指導に関する事業	美大NFTアート事業	学生作品募集販売支援業務	2025 4/28	～	2026 2/28	秋田公立美術大学	秋田公立美術大学学生課からの直接受託で、学生のキャリア支援の一環として実施。学生がNFTというツールを活用し、KDDIが提供するαU wallet（アプリ）上でのNFT化と秋田市ふるさと納税「秋田公立美術大学NFTコレクション」として流通の実践ができる機会の提供として、NFT作品の募集と販売を行う。	秋田公立美術大学、秋田市、KDDI株式会社、KDDIアジャイル開発センター株式会社／学内カウンターパート：高橋卓久真先生、近藤康洋先生（非常勤）他	17	474,967
	美大NFTアート事業	学生作品NFT化業務	2025 4/28	～	2026 2/28	秋田公立美術大学	秋田公立美術大学学生課からの直接受託で、学生のキャリア支援の一環として実施。KDDIが提供するαU wallet（アプリ）上でのNFT化にかかる業務。	秋田公立美術大学、秋田市、KDDI株式会社、KDDIアジャイル開発センター株式会社／学内カウンターパート：高橋卓久真先生、近藤康洋先生（非常勤）	10	754,262

	美大NFTアート事業	NFTアートに関する業界研究会コーディネート業務	2025 6/16	2025 9/30	秋田公立美術大学	秋田公立美術大学学生課からの直接受託で、学生のキャリア支援の一環として実施。NFTアートを使った作品制作について理解を深めるための業界研究会を企画し、運営全般のコーディネートを行うものである。		20	124,883
	現場で使える契約講座2025	現場で使える契約講座2025	2025 9/10	2026 3/31	秋田市文化創造館	特定非営利活動法人舞台芸術制作者オープンネットワーク（ON-PAM）が文化庁から受託して実施する「令和7年度芸術家等の活動基盤強化 芸術家等実務研修会の実施」の一環として、主として舞台芸術関係者を対象にした契約をテーマにした研修の実施に協力する。	主催：文化庁、企画：特定非営利活動法人舞台芸術制作者オープンネットワーク	6	27,637
	デッサンスクール	デッサンスクール共通	2025 4/1	2026 3/31	秋田公立美術大学サテライトセンター	中高生を対象に美術の担い手を掘起し、デッサン力（描写力、集中力、表現力、構成力）の向上を支援する。また、秋田公立美術大学の志望者・受験者の掘起しを図るため、デッサンスクールを開催する。		146	1,236,577
7. 芸術作品等の流通・販売に関する事業		出版事業	2025 4/1	2026 3/31	-	各種事業の成果を書籍等の形で出版・販売する。	発行部数	0	90,663
8. 公共施設等の管理・運営事業	管理	管理運営（共通）	2025 4/1	2026 3/31	秋田市文化創造館	指定管理者の協定書及び仕様書に定める業務を適切かつ円滑に遂行するため、必要な執務環境を整備し、迅速な事務処理を行う。 （1）施設利用等に関する業務 （2）事務機器リース （3）通信・情報共有環境整備 （4）公用車リース （5）その他管理的経費	年間来館者数、施設利用件数等	184886	33,682,070
	管理	事業評価	2025 4/1	2026 3/31	秋田市文化創造館	秋田県内外の有識者を外部評価委員として委嘱し、秋田市文化創造館の基本理念や設置目的の達成状況、各種事業等の成果を検証・可視化し、設置者への報告や対外的な発信を行うことで、館の取組みの理解促進につなげる。	-	-	512,201
	管理	職員研修	2025 4/1	2026 3/31	秋田市文化創造館他	施設利用者や各種の相談を目的とした来館者の満足度を高めるために、職員が施設や設備・備品に習熟し、業務をより効果的に進められるような研修や情報収集・調査を実施。 具体的には、施設を運営する職員としての専門知識や技術等を習得するために必要な研修として、「ホスピタリティ、施設貸出業務習熟研修」と「専門技術研修」、「外部機関等の視察研修」を実施する。加えて、事故や災害等の緊急時に迅速かつ的確な対応を行うための避難訓練や研修を実施する。 （1）ホスピタリティ、施設貸出業務習熟研修 （2）専門技術研修 （3）避難訓練 （4）外部機関等の視察研修	80	2,088,474	
	管理	施設広報	2025 4/1	2026 3/31	秋田市文化創造館	施設の利用促進を図るために、施設広報に係る活動を実施 （1）DMの送付 （2）施設の利用ガイドの制作・配布 （3）館内サイン等の制作・メンテナンス （4）マーケティング戦略の立案 （5）視察・取材対応	-	-	2,219,694

管理	施設維持管理 (業務委託費)	2025 4/1 ~ 2026 3/31	秋田市文化 創造館	建物、電気設備、機械設備、附属設備、外溝および物品の維持管理を行い、来館者や利用者が安全かつ快適に利用できるようにする。具体的には、清掃や造園、設備のメンテナンスに係る業務を専門業者に委託し、効率的に安全な施設運営を行う。		-	12,620,267
管理	施設維持管理 (光熱水費)	2025 4/1 ~ 2026 3/31	秋田市文化 創造館	施設利用者や来館者の安全管理と利便性を損なわないことに考慮しながら、電気・水道等の効率的利用や廃棄物の抑制など省エネ対策に取り組み、効率的な施設の維持管理を行う。		-	10,708,385
管理	消耗品	2025 4/1 ~ 2026 3/31	秋田市文化 創造館	指定管理者の協定書及び仕様書に定める業務を適切かつ円滑に遂行するため、施設運営や執務に必要な消耗品を調達する。在庫管理を効率化する仕組みを構築・運用し、適正な消耗品の管理を実現する。		-	680,292
空間の提供	フリースペース の活用	2025 4/1 ~ 2026 3/31	秋田市文化 創造館	館内外で、多様なバックグラウンドを持つ市民が日常的に利用できる空間を提供する。 (1) ソウゾウカンラボ(工作コーナー、リソ体験会、リソの日、3Dプリンター活用等) (2) フリースペース活用(本棚や掲示板の運用) (3) スペースのモニター利用 (4) 事業パートナー(カフェ・ショップ)との連携	協力: あきた芸術劇場ミルハス、合同会社うましき、秋田市立図書館明德館、にぎわい交流館AU、秋田県立美術館、秋田市商工会議所、秋田ブライウッド株式会社など	454	2,720,905
機会の提供	ラーニングプログラム	2025 4/1 ~ 2026 2/28	秋田市文化 創造館	市民の自発的な活動を促すとともに、創造力を養うことを狙い、ワークショップやワークショップやトークを企画・開催する。 (1) つくることを楽しむ、深めるワークショップ (2) 歴史や文化を学びながら創造力を養うトーク	協賛: 有限会社金圓、秋田ブライウッド株式会社	471	6,030,299
機会の提供	コミュニケーションプログラム	2025 4/1 ~ 2026 3/31	秋田市文化 創造館	来館者・参加者間の対話を促し、世代や社会的属性等を超えたつながりや交流、ネットワーク形成の機会を設ける。 (1) カタルバー1日店主募集(週1回) (2) 自由に語れるサロン (3) どこでもカタルバー広報		285	406,370
創造実験	レジデンス事業	2025 4/1 ~ 2026 3/31	秋田市文化 創造館	創造館を拠点に、まちに広がる実験的な活動を行うクリエイターをジャンルを問わず国内外から公募。秋田にゆかりのあるクリエイター、キュレーターを審査員に迎え、1~2組を採用。		135	3,526,144
創造支援	チャレンジマーケット	2025 4/1 ~ 2026 3/31	秋田市文化 創造館	市民のチャレンジを応援するマルシェ「チャレンジマーケット」を年2回(5月/9月)に開催する。		2577	2,935,744
創造支援	そうだん会	2025 4/1 ~ 2026 3/31	文化創造館 総合案内	「そうだん会」を館内外で定期的に開催する。		29	273,457
文化地域連携	中心市街地の団体・施設等の連携	2025 4/1 ~ 2026 3/31	秋田市文化 創造館ほか	秋田市中心市街地の公共文化施設や民間事業者と連携した事業等を行い、来街者の回遊性の向上や施設及び事業広報・人材育成の強化を図る。 (1) 中心市街地の団体・施設等の連携 (2) 他施設と連携したマネジメント向上に向けたとりくみ		1477	649,400

	情報発信・アーカイブ	告知	2025 4/1	2026 3/31	秋田市文化創造館	文化創造館の各種事業を周知するために、多様な媒体を用いて情報を事前に発信する。 (1) ウェブ (2) SNS (3) メールマガジン (4) プレスリリース、メディアリリース		ウェブ サイト アクセ ス数及 びSNS ビュー 数	2390571	306,118
	情報発信・アーカイブ	レビュー	2025 4/1	2026 3/31	秋田市文化創造館	文化創造館の各種事業についての理解を促すために、多様な媒体に事業のレポートやレビュー、企画記事を掲載する。 (1) ウェブサイト更新・連載記事作成 (2) 情報紙（年1回） (3) アニュアルレポート（年1回） (4) 事業紹介展示 (5) ラジオプログラム		記事 ビュー 数及び 発行部 数	3278	3,379,727
	情報発信・アーカイブ	アーカイブ	2025 4/1	2026 3/31	秋田市文化創造館	創造館の取り組みの内容を、多くの市民が参照・活用できるようにするため、アーカイブに取組む。 (1) 主として主催事業について、写真・映像・テキストで記録・保存する。 (2) 制作した刊行物を販売する。 (3) アーカイブのプラットフォームとしてウェブサイトを運営・管理する。			8	597,329
	情報発信・アーカイブ	「やまは蔵、ま ちの原木、ケズ リカケの木々」 記録集の販売	2025 4/1	2026 3/31	秋田市文化創造館	臼井仁美展覧会の記録集の販売。			8	8,968
		文化事業共通	2025 4/1	2026 3/31	秋田市文化創造館	秋田市文化創造館の事業全体に共通する事業及び業務。			0	3,103,641
9. その他 目的を達成 するために必要 な事業		法人広報	2025 4/1	2026 3/31	秋田公立美術大学	法人事業について認知と理解を促進するために、ウェブサイト（artscenter-akita.jp）とSNSを運営する。ウェブサイトについては、サイトへの誘導強化とブランディングのためのオリジナルコンテンツの企画を行う。また、職員による講演や取材協力を積極化し、法人名・法人事業についての認知と理解を促す。			8	937,321
		新規事業開拓	2025 4/1	2026 3/31	秋田公立美術大学	法人のリソースへの対外的な認知・理解を高めるため、積極的に営業・調査活動を行う。			-	1,982,296

2. その他の事業

2-3. 各種 商品の企 画販売		○HAJIAMRU運営	2025 4/1	2026 3/31	秋田市文化創造館	秋田市文化創造館1階の事業パートナーズベース（カフェ・ショップ）を「○HAJIMARU」として運営する。		来店数	6688	8,010,868
		ふるさと納税返 礼品事業	2025 4/1	2026 3/31	-	秋田公立美術大学生・卒業生らの創作活動をNFT化し、KDDI株式会社が提供するαU market及び、秋田市ふるさと納税のプラットフォームを用いて「秋田公立美術大学NFTコレクション」として流通・販売する。 秋田市はふるさと納税の枠組みを提供、KDDI株式会社は作品のNFT化の技術提供、アーツセンターあきたと秋田公立美術大学は学生・卒業生の作品を選定して提供するプロデュース役という4者の連携事業。	秋田公立美術大学、 秋田市、KDDI株式会 社、KDDIアジャイル 開発センター株式会 社		2	84,313
		油谷満夫出版事 業	2025 4/1	2026 3/31		秋田市在住の収集家・油谷満夫氏の収集物の調査・分析、活用に向けたプラットフォーム整備の一環として、調査の成果を書籍として発行する。		発行部 数	0	10,919